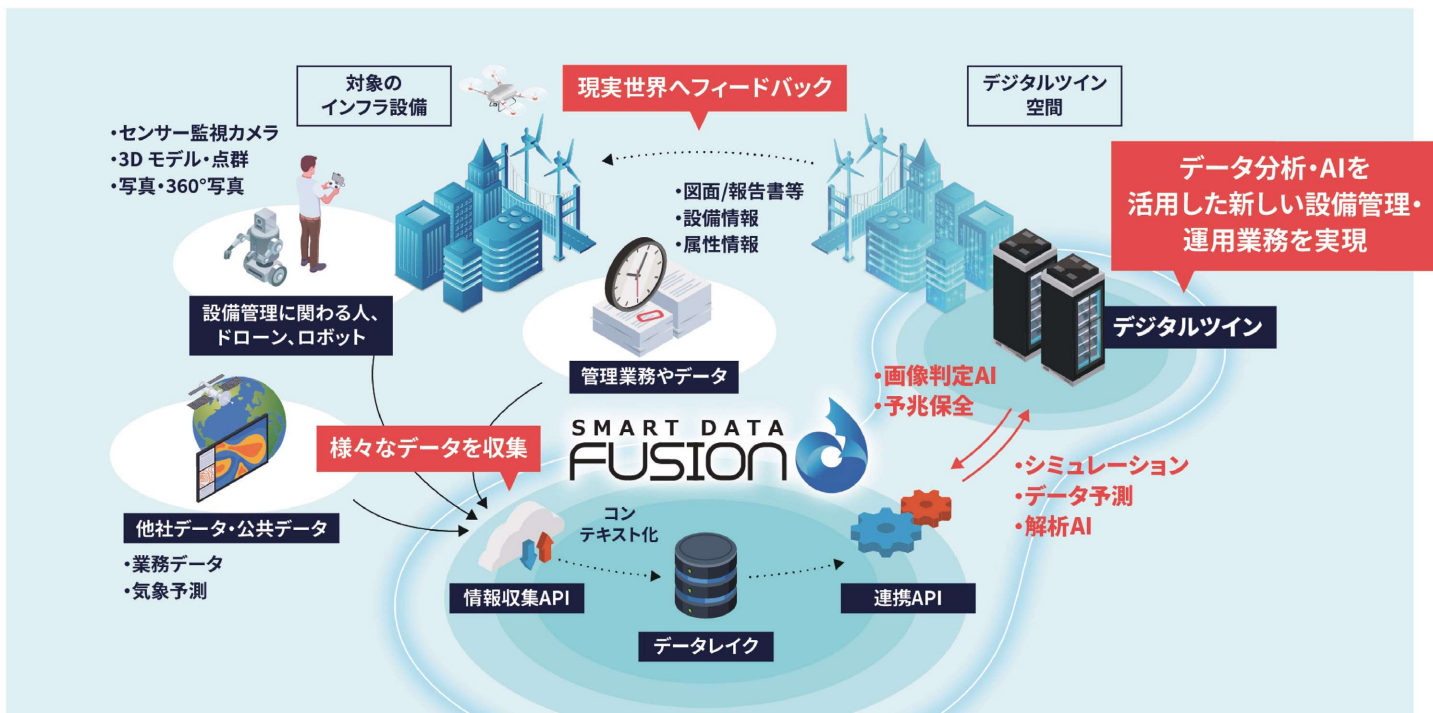


SMART DATA FUSION

デジタルツインで進化する設備管理 | スマートデータフュージョン

「Smart Data Fusion (スマートデータフュージョン)」は、インフラ設備の情報を収集・統合し、設備延命化、設備稼働率の向上、設備管理・投資の最適化に貢献するサービスです。



「Smart Data Fusion」の特長

サイロ化された設備に関するデータを有機的に統合管理し、データ分析、予測シミュレーション、意思決定支援などを実現する環境を提供します。

特長 1	特長 2	特長 3
アイデアの価値検証を早期に実現	点検の後継者として自らAIを育成	IT×OT×3Dのデジタルツインによる可視化・分析
データ統合・蓄積 利用者の各種設備の保守・運用データ等に関連付けながら統合し、価値検証の環境を早期に構築できます。デジタルツイン分野でのノウハウを活用し、予兆保全等の価値検証が早期に始められます。※	インフラ点検・診断ノウハウを持つユーザが、自身でAIにノウハウを教えることができ、ノウハウを継承するAIモデルを簡単な操作のみで作成可能。AIによる点検業務の自動化や平準化が可能です。	既存システム情報、設備運用情報、3D情報、オープンデータを統合した仮想空間を構築、これらのデータを組み合わせた新たな観点・切り口でのデータ分析を実現。分析を基に仮想空間上で予兆保全等のシミュレーションが可能です。

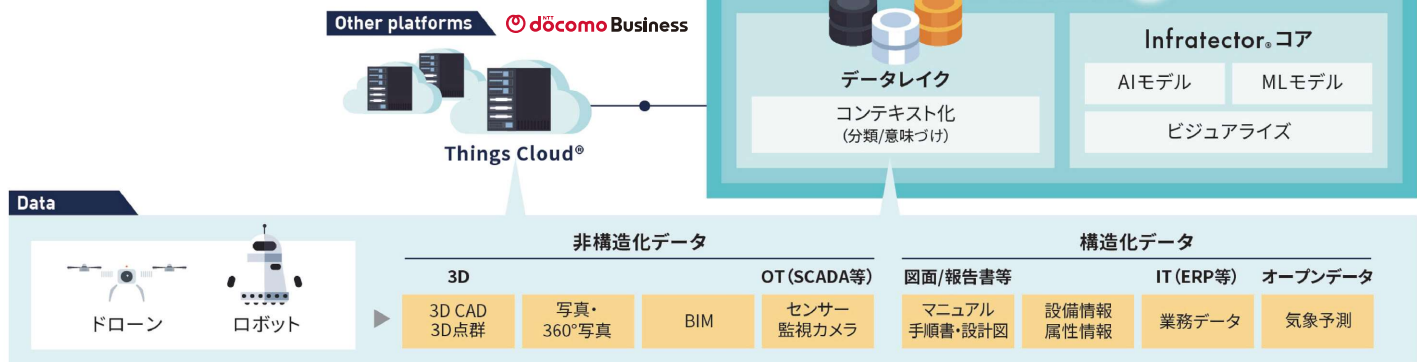
機能とご利用イメージ

インフラメンテナンスに関する既存システム情報・設備運用情報、3D情報などを有機的に統合管理し、データ分析・予測シミュレーション・意思決定支援などを容易に実現できる環境を提供します。



「Smart Data Fusion」の構成

「Smart Data Fusion」は、インフラ設備の管理・運用情報および、3D情報・リアルタイム情報を収集・統合するデータ分析・活用基盤です。



※「Things Cloud®」はNTTドコモビジネス株式会社の登録商標です。
 ※「Infratecor®」はNTTドコモソリューションズ株式会社の登録商標です。
 ※商品およびサービスの内容は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 ※画像、イラストはあくまでイメージです。

「Smart Data Fusion」の詳細はWEBで

<https://www.nttcom.co.jp/smtech/sdf/>